

公開講座

鹿児島組解放運動推進協議会

1983年のことだった。鹿児島別院で差別法名「釈尼梅陀」(梅陀 = 梅陀羅(センダラ) = インドの被差別階級のこと)が発見され、宗門、いや日本の宗教界に大きな衝撃が走った――。

今回の講座は、この差別法名が見つかったから現在に至るまでの一連の流れを、いま一度基礎的なことから学習できる絶好の機会です。

鹿児島組の宗門人として。

自身の信仰の課題として。

ぜひ万障お繰り合わせ、お誘い合わせの上ご参加ください。

テーマ「センダラさべつもんだい 旃陀羅差別問題と鹿児島で起こったこと」

講師 寺本是精さん (鹿児島ブロック本覚寺住職)



6/19(木)
15時開始
於 鹿児島別院
大谷会館

【参加対象】 どなた様でも

【参加費】 なし

【持参物】 ノート・筆記用具・念珠
お持ちの方は『真宗聖典』

【申込方法】 特になし

当日の飛び込み参加可

※ なお、講座終了後には「懇親会」を
予定しております

真宗大谷派 九州教区 鹿児島組
解放運動推進協議会 会長 濱上勇太

TEL 070-1948-0515

▲お問い合わせもこちらまで